

各地のイベント情報

- 10/29~11/3 くしろ蕎まつい 会場/釧路市観光国際交流センター ☎(0154)41-4142 釧路商工会議所
- 12月上旬 くしろ物産まつい 会場/釧路市観光国際交流センター ☎(0154)31-2011 釧路市物産協会事務局
- 1月1日 初日の出を見る会 会場/標茶町多和平 ☎(015)485-2111 標茶町役場商工観光課
- 1月下旬 タンチョウフェスティバル 会場/鶴居村村民広場 ☎(0154)64-2112 鶴居村役場産業課
- 2月10・11 長ぐつアイス ホッケー選手権大会 会場/釧路町運動公園 ☎(0154)37-6665 釧路町教育委員会スポーツ課
- 2/2~4 くしろ氷まつい 会場/栄町平和公園他 ☎(0154)31-4549 釧路市観光課

温根内ビジターセンターの行事

10/22(日)	10時~12時	秋の湿原ハイク
11/5(日)	13時~15時	木の葉を使いたいいろいろ工作
12/10(日)	13時~15時	リースを作ろう
1/14(日)	10時~12時	厳冬の湿原ハイク
2/4(日)	10時~12時	歩くスキーで冬の湿原ハイク
3/4(日)	13時~15時	鳥の巣箱を作ろう

温根内ビジターセンター ☎(0154)65-2323
Eメール ovc@hokkai.or.jp

塘路湖エコミュージアムセンターの行事

10/15(日)	13時~15時	バードカービング講座 (バードカービングは3月まで毎月1回、6回で仕上げます)
10/21(土)	10時~12時	秋のフィールドウォッチング
11/11(土)	13時~15時	バードハウスを作ろう
12/10(日)	10時~13時	松ぼっくりでツリーを作ろう
1/13(土)	10時~12時	塘路湖不思議発見
2/3(土)	10時~12時	スノーシューで冬の自然を楽しもう
3/3(土)	10時~12時	雪原歩人温泉浴

塘路湖エコミュージアムセンター ☎(015)487-3003
Eメール emc@hokkai.or.jp

自然ふれあい湿原探検隊

2/4(日) 歩くスキーでアニマルトラッキング(共催) (場所:温根内ビジターセンター)
湿原に生きる動物達の冬の過ごし方などを探ってみよう。

お問い合わせ/釧路自然保護官事務所 ☎(0154)56-2345

ボランティアレンジャーの会 活動計画 (クリーンウォーク&ミニ観察会など)

11/11(土) AM10時~ 鶴見台・音羽橋周辺	2/10(土) AM10時~ 温根内ビジターセンター・歩くスキー
12/9(土) AM10時~ 塘路湖・温根内周辺	3/10(日) AM10時~ 塘路湖エコミュージアムセンター

10/15(日) 釧路湿原 4×1/4ウォーク (コース:新釧路川左岸築堤~岩保木~網罟展望台~網罟駅)
1/28(日) 釧路湿原 4×1/4ウォーク (コース:達古武キャンプ場~塘路湖~コッタ0展望台~鶴居村下久著8)

お問い合わせ/釧路自然保護官事務所 ☎(0154)56-2345

釧路湿原通信「ピート」へ御意見、御感想、情報をお寄せ下さい。
編集・発行/釧路湿原国立公園連絡協議会季刊誌発行事務局
住所/〒085-1145 鶴居村温根内 温根内ビジターセンター内
TEL(0154)65-2323 FAX(0154)65-2185

ホームページアドレス <http://city.hokkai.or.jp/~kk946/>



釧路湿原通信

Peat

ピート No.19 2006.10

北海道のタンチョウ
千羽鶴になったけど... 2・3
施設紹介:阿寒国際ツルセンター... 3
情報掲示板... 4

冬季のねぐらとして多くのタンチョウが集まる雪裡川 (撮影 北村康春)



UNITAR (ユニタール) 研修ワークショップ
が開催されました!

UNITAR (国連訓練調査研究所) とKIWC (釧路国際ウェットランドセンター) との共催により、国際研修ワークショップが開催されました。

UNITARとKIWCとの共催による国際研修ワークショップは、ラムサール条約の履行推進と湿地保全に関する国際協力の一環として実施されているもので、平成10年度に第1回が開催されてから、今回が6回目となります。

今回は、アジア・太平洋地域の途上国政府行政官を対象として「生態系・水と生物多様性」をテーマに8月27日(日)から8月31日(木)の期間に開催され、27カ国46名が参加しました。



ワークショップ会場



スタディツアー、温根内木道にて

ワークショップは、釧路市観光国際交流センターを会場として行われましたが、スタディツアーでは網罟展望台・温根内ビジターセンター、木道など釧路湿原周辺で研修が行われたほか、昨年11月に阿寒湖がラムサール条約湿地となったこと、今回は「水」がテーマとなっていることから、阿寒湖温泉地域でも研修が行われました。

また、日本文化の紹介として「くしろ蝦夷太鼓」の演奏や華道の披露も行われ、地元住民と参加者の交流もはかることができました。